

---

◎町長あいさつ

○議長（斉藤 重君） 申し上げます。

町長及び3月31日をもって退職される山本眞一郎窓口税務課長、菊池三郎産業建設課長から発言を求められておりますので、この際発言を許します。

○町長（齋藤文彦君） 平成25年松崎町議会第1回定例会の閉会にあたり、一言お礼を申し上げます。

今回の3月定例会に私どもが提案しました全案件につきまして慎重審議をたまり本当にありがとうございました。

特に、平成25年度松崎町一般会計予算につきましては、総合計画の初年度であることから、各種施策に対し多くの意見をたまりましたことにつきましては重く受け止め、町の発展に活かしてまいり所存でございます。

また、残念ながら修正となりました水道・温泉事業会計につきましては、生活に直結する問題でありますので、今回の私どもの提案内容を精査し、将来的に住民生活に影響を及ぼすことのないよう今後も努めてまいります。

ほかにも今議会の一般質問等でご指摘やご助言をいただきました多くの事項につきましては、真摯に受け止め、今後の町政運営に反映させる努力をしてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上、はなはだ簡単ではありますが、閉会のあいさつとします。

本当にありがとうございました。

○窓口税務課長（山本眞一郎君） 本日はこの場を設けていただきましてありがとうございます。退職にあたりまして、ごあいさつさせていただきます。

皆さまにはいろいろとお世話になり、ありがとうございました。

私は昭和46年に公営企業課駐車場係を皮切りに42年間勤めさせていただきました。長くて短かったような42年間じゃないかと思えます。

平成20年に課長になりまして、初めてのところが議会事務局ということで、2期以上の皆さまには大変お世話になりありがとうございました。

現在そのまま窓口税務課長として2年間お世話になりました。それで、議会事務局へ行った時には、町を2分する合併問題があった時で、大変思いますといろいろと出来事が思い出されます。

今後は、まちづくりに微力ではございますが、応援していきたいと思っておりますので、議員の皆さま方も町長と両輪でどこからも誇れる素晴らしい松崎町にしていってほしいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上で退職にあたりましてのごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

○産業建設課長（菊池三郎君） 発言の機会をいただきまして、誠にありがとうございます。退職にあたりまして、一言申し上げます。

私は山本課長の1年後、昭和47年に事務吏員として奉職をさせていただきました。以来、多くの先輩あるいは同僚の支援をいただきながらなんとか今日まで41年間に渡りまして勤めさせていただきました。

私は、事務吏員でございましたが、業務の内容につきましては、産業や建設の分野の仕事が7割から8割でございました。

時代も昭和から平成に移りました中で、いろいろございましたけれども、自分なりに、なんとかよく勤めてきたという感じで現在おります。

この議場におきましては、5年間でございましたけれども、大変お世話になりました。この歳になりましても、皆さま方の直球や変化球などの巧みなお話のご質問の中に、まったく十分な回答がなかなかできずに大変ご迷惑をかけたというようなことで、その都度ご指導を賜りましたことに感謝、御礼を申し上げるものでございます。

皆さま方におかれましては、健康に留意されまして、今後の松崎町のますますの発展のためにご活躍されますことをご祈念申し上げまして、また、長きに渡る私どもに対しましてご指導、ご鞭撻に対しまして重ねて心より厚く御礼を申し上げるものでございます。

本当に長い間ありがとうございました。

○議長（斉藤 重君） お二人から大変ご丁寧な言葉をいただきましたが、健康に留意し、その言葉をそのままお二人にお返しいたしまして、今後とも議会の方もよろしくお願いいたします。本当にご苦労さまでございました。

（午後 4時05分）